

防火材料認定番号	品目名
NM-8585	塗料塗装/不燃材料
QM-9816	塗料塗装/準不燃材料
RM-9364	塗料塗装/難燃材料

ページサニ

耐湿性、防かび性

ページサニは特殊アクリル樹脂を使用し、防かび性を有し、タバコのやにやしみを抑えるなどの効果があるJIS K 5670相当の弱溶剤形艶消塗料です。

特長

1. 工程の合理化が可能

浸透性に優れ、健全な素地ではシーラー無しで塗装できるため、工程の短縮、コストの低減がはかれます。

2. 抜群の防かび性

かびの発生しやすい所において優れた防かび効果を発揮します。

3. ヤニ・しみ止め効果

タバコのヤニ、水性のしみなどを抑え、美しい面に仕上がります。

4. 優れた耐水性・耐久性

合成樹脂エマルジョンペイントと比べ、耐水性・耐久性に優れています。

5. 旧塗膜の選択性が広い

塗料用シンナーAで希釈するので、旧塗膜の選択範囲が広いです。

適用下地

コンクリート、モルタル、スレート、各種ボード面

用途

建築物内部および準外部

階段室、上裏など

荷姿/色相

16kg、4kg

白、調色



神東塗料

標準塗装仕様

工程	塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
下地調整	新設	エフロ、レイトンス、汚れ等をワイヤーブラシ、サンドペーパー、ウエス等を用いて除去する。油分、汚れ、ほこりを除去し、表面を清掃し乾燥させる。pH10以下、含水率10%以下(デジタル水分計の場合5%)				
	改修	劣化塗膜をケレン工具(サンダー、ワイヤーブラシ等)で完全に除去し、油分、汚れ、ほこり、チョーキング粉を取り除く。				
上塗り-1	ページサニ (塗料用シンナーA)	5~15	0.10~0.13	1	2時間~7日	はけ ローラー
上塗り-2	ページサニ (塗料用シンナーA)	5~15	0.10~0.13	1	—	はけ ローラー

- ・下地の劣化が著しく、吸い込みが大きい時は、ページサニを塗料用シンナーAで80~100%希釈したものをシーラーとしてご使用いただけますと大きな効果を発揮します。
- ・ヤニ、しみが著しく付着している場合は、ウエスなどで洗浄除去し、表面を乾燥させた状態にしてから塗装してください。
- ・被塗物の形状や、塗装方法によって使用量は増減することがあります。

取り扱いに関する一般注意事項

■調合

- 1.開缶後は放置せず、直ちに密栓するようにしてください。
- 2.使用する前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い均一な状態にしてください。
- 3.他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
- 4.希釈剤は弊社指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内で攪拌機を用いて十分に攪拌してご使用ください。

■塗装

- 1.気温5℃以下、湿度85%RH以上のときは塗装禁止です。低温時は乾燥遅延となり、高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
- 2.被塗面に結露がある場合や塗装後短期で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
- 3.被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
- 4.コンクリートおよびモルタル塗装の場合、表面含水率10%未満(デジタル直読式水分計の場合は5%未満)であることを確認してください。未乾燥状態の場合、塗膜の付着性や仕上がりに悪影響を与えます。(養生期間の目安は20℃でコンクリート打設後1ヶ月以上、モルタル2週間以上です。)
- 5.ドアまわりのパッキンやゴム、プラスチック、合成皮革などの可塑性を含むものと接触する部位への塗装は避けてください。塗膜の汚染、はく離、軟化、割れ等の不具合を生じることがあります。
- 6.被塗面のヤニやしみ汚れが著しい場合は、ウエスでの水拭きなどで除去し、十分に乾燥させてから塗装してください。
- 7.旧塗膜がフタル酸樹脂エナメル、合成樹脂調合ペイント、油性さび止め塗料の上には塗装を避けてください。やむを得ず塗装する際には研磨を十分に行ってください。
- 8.塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。
- 9.吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
- 10.塗装時および塗料取り扱い時には換気を十分に行い、塗装後の乾燥時には空気の流通を確保してください。
- 11.濃色や原色に近い色は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性がある部位への施工は避けてください。

- 12.有機系の冴えたあざやかな色相で仕上げる場合は、隠ぺい性確保のために増し塗りを行うことを推奨します。事前に試し塗りを確認してください。
- 13.被塗物の形状や、膜厚、塗回数、塗装方法、希釈率の違いにより、特に補修塗装時には色や艶が異なって見えることがあります。また、塗り継ぎ部分では仕上がり肌の違いにより艶ムラが生じることがあります。試し塗りの上、本施工を実施してください。
- 14.塗装方法により色が違って見える場合がありますので、ローラー塗りはできる限り入隅までローラーで塗装してください。
- 15.補修塗りは、使用された塗料と同一ロットのものを、同一塗装方法で実施してください。(使用する塗料の控えを密閉容器に取っておいてください。)
- 16.塗装器具の洗浄には塗料用シンナーAまたはラッカーシンナーを使用してください。

■緊急時の対応

- 1.目に入った場合には、多量の水で洗眼し、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 2.皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 3.蒸気、ガス等を吸入した場合には、安静にし、必要に応じてできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 4.誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 5.容器からこぼれた場合は砂などを散布した後処理するか、布で拭き取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
- 6.火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

■廃棄

使用済みの塗料缶や塗料は付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所への廃棄はしないでください。)

■保管

- 1.残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 2.子供の手の届かない場所に保管してください。
- 3.塗料の保管は関連法規を厳守してください。
- 4.容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 ※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
 ※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング

本社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108
 東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
 東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
 静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。